

・・・新潟市美術館 「水と土の芸術祭」 イベント紹介・・・



◆講演会とギャラリートーク◆

12月20日(日)「火焰土器のひみつ」

講演…13:00～14:15 (美術館・講堂 定員80名)

ギャラリートーク…11:00, 14:30 (展示室1)

「信濃川焰土器プロジェクト」で展示している火焰土器。その特徴や魅力、そして「ひみつ」についての講演です。講演会のほか、午前・午後の2回、展示室にて、作品解説のギャラリートークも実施します。



●講師:宮尾 亨さん (県立歴史博物館 学芸課主任研究員)
(講演は、申込締切 12月11日 応募多数の場合抽選)

◆土についてのシンポジウム◆ 「土・つちサミット」

1月9日(土) 14:00～16:00 (美術館・講堂 定員100名)

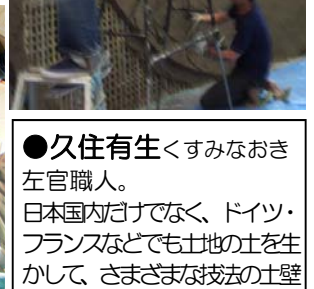
「地球の表面をわずかに覆っている土。その土からさまざまなものがもたらされ、現在の私たちの文化や生活がある…」 チーム・モノリスのメンバーや、土に関わる仕事をしている方、土の魅力に詳しい方、そして北川フラム館長とともに、その「土」の魅力、豊かさ、重要性、おもしろさ、そして「水と『土』の新潟」の未来まで、語り尽くすシンポジウム

●パネリスト(予定) : 藤森照信さん(建築家)、平山良治さん(埼玉県立川の博物館館長)、
大倉利明さん(国立農業環境技術研究所技官)、
久住有生さん(左官職人)、樋口 薫さん(地元左官職人)、
北川フラム(新潟市美術館館長)

●コーディネーター:坂井 基樹さん<チーム・モノリス>



●藤森照信
ふじもり
てるのぶ
建築家・建築史
家 東京大学教
授 ニラ・ハウス
で 日本芸術大賞
(1997)。
その他 高層電
タンポポ・ハウス
など



●久住有生くすみなおき
左官職人。
日本国内だけでなく、ドイツ・
フランスなどでも土地の土を生
かして、さまざまな技法の土壁
の施工・作品制作・ワーク
ショップを実施

(申込締切 : 12月25日必着 応募多数の場合は抽選)

●申し込み方法●

往復はがきに希望するイベント名、住所、電話番号、氏名を記入し、新潟市美術館へ。

新潟市美術館 〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9 Tel: 025-223-1622

*詳細はHPでご覧下さい。(http://www.ncam.jp/html/) Fax:025-228-3051